

平成25年度学力向上マニフェスト

荒川区立赤土小学校

本年度の指導の重点 <small>(昨年度の成果と課題を踏まえて)</small>	取組の概要(実施内容)	評価指標 取組指標(教師側の指標) 成果指標(子ども側の指標)
教師の授業力向上	・校内研究の充実 ・実技研修の実施 ・特別支援教育の充実 ・外部講師の招聘	OJTや校内研究の充実で、授業力の向上を図る。研究授業を7回実施して、講師の指導を受ける。全教員が1回以上授業を公開して学び合い、授業力向上に努める。
		楽しくよく分かる授業の工夫により、学校が楽しいと感じる児童を増やす。 67.2%→80%以上
基礎学力の定着	・算数習熟度別指導の充実 ・電子黒板の活用	算数習熟度の教室でも電子黒板を活用した指導を展開して算数の基礎・基本の一層の習熟を図る。
		区学力調査の算数で、3年生以上は全て、区の平均を上回る。
基礎学力の定着	・復習(くり返し学習)の推進 ・くり返しスキルプリントの活用	力試しの問題から実態に応じて、フォローアップやチャレンジができるように個に応じた問題を充実させる。
		授業や補修学習及び家庭学習で、自分に合った問題でくり返し学習をして、基礎学習を確実に身に付ける。